

東海スポーツ傷害研究会 臨時幹事会議事録

日時	2022年6月22日(木) 19:30~20:15
場所	三笠製薬(株) Zoom システムにて実施
出席者	亀山 泰、河野友祐、河野公昭、後藤英之、小林寛和、酒井忠博、清水卓也、杉本勝正、土屋篤志、寺林伸夫、野崎正浩、福田 雅、福田亜紀、村上英樹 以上14名(敬称略五十音順)
三笠製薬(株)	橋本、今渕、西川、上野

【議題】

今後の研究会運営について(次回まで三笠製薬が共催、その後の運営)

- 1) 新幹事紹介
- 2) 事務局設置の件
- 3) 協賛会社の件
- 4) その他会についての問題点

【議事の経過】

- 1) 新幹事紹介

代表幹事 杉本先生より名古屋市立大学 整形外科 教授 村上英樹先生をご推薦いただく。

推薦理由: 研究会の運営として今後は事務局を教育機関である大学に設置が望ましい。

村上教授よりご挨拶をいただく。

村上教授は名古屋市立大学に『運動器スポーツ先進医学寄付講座』を設立。

財政面でもお手伝い出来るのではないかとお申し出をいただく。

事務的な業務は名古屋市立大学 整形外科医局で行う事を想定している。

共催会社として様々な製薬会社をお願いしたが、極めて難しい事が現状である。

日本シグマックス(整形外科用医療機器・医療用品の開発・製造・販売・輸出入)に協賛を打診し、協賛いただけると回答を得ている。

2) 事務局の設置

名古屋市立大学 整形外科医局 スポーツ寄付講座に事務局を設置する事を提案する。
※吉田雅人先生

3) 協賛会社の件

日本シグマックス（整形外科用医療機器・医療用品の開発・製造・販売・輸出入）より引き受けても良いとの回答を得ている。

【懸念事項】

- ・様々な経費が発生する事を了解していただけるのか。
- ・医師・非医師の割合で非医師が多い事を了解していただけるのか。
- ・会場（現在までは主にウインクあいち 大ホール）等の問題。

日本シグマックスが協賛出来る事。

- ① 会の受付
- ② 年間の協賛金 のみとなる。

他の業務は事務局で行わなければならない。

現在医師以外の参加者がいる場合、製薬会社は協賛出来ない事となっている。
（一部の会社のプロモーションコード）

4) その他会についての問題点

- ① 医師の発表が少ない
→各大学の教授・主任教授等に顧問就任をお願いし、大学を通じて医師の発表を多くしていきたい。
以前は各大学の教授に顧問を就任いただいていた。
- ② 医師の参加が少ない
→運営の方法を見直す事も考えるべきではないか。
例：医師/非医師と発表時間を分ける。
東海地方のスポーツドクターによるシンポジウムを実施する 等

本臨時幹事会での決定事項（賛成多数にて決定）

1. 名古屋市立大学 整形外科 教授 村上英樹先生の幹事就任
2. 協賛スポンサーを日本シグマックスとする
3. 事務局を名古屋市立大学 整形外科 スポーツ講座内へ設置する
4. 各大学の教授・主任教授等へ顧問就任を依頼する

次回幹事会は年内に行う事を予定している。

以上